



学校だより



青梅市立東小中学校
令和3年度 第10号
1月27日(木)

2022年(令和4年)創立20周年へスタート!

今年も「夢に向かって」大きく成長しよう!

校長 川窪 公夫

新年早々に新型コロナウイルス感染症の第6波が到来し、教育活動を進めていく上でも困難な状況下でのスタートとなりましたが、今年も教職員一同、感謝の気持ちを忘れず、力を合わせて子ども達のために頑張りますので、よろしく願いいたします。

さて、本校は、今年4月に創立20周年の佳節(かせつ=めでたい日)を迎えます。人に譬(たと)える

と20歳は、成人式を迎え、社会から一人前の大人と認められる年齢です。3学期は、創立20周年への大事なスタートとなります。特に小学6年生と中学3年生は、これからも下級生の良きお手本として、創立20周年の土台(どだい)を築いて卒業してほしいと期待しています。

皆さんは、自らが決めた目標に向かって頑張って学校生活を送ってくれています。校歌のタイトルである「夢に向かって」前進していくためには、目の前の一つ一つの目標を達成していくことが大切です。目標に向かう、「**勇氣と希望・無限の可能性**」というかけがえのない力は、**皆さんの中にあります。**その力を引き出すコツは、「**素直な心**」で話を聞き、物事をよく考えることだと思います。今年も感謝の気持ちを忘れず、「夢に向かって」努力を続けましょう。



寮の手作り門松

子ども達の3学期の決意・目標の一部を抜粋(ばっすい=抜き出すこと)で紹介します

- 生活・学校とも安定したいです。生活が良くても学校はだめ、また、その逆もなくしていきたいです。[小学生]
- 苦手な科目を好きって言えるぐらいの気持ちで頑張りたいです。[小学生]
- あせらず、落ち着き、冷静な判断をしたいです。落ち着いていないと、あわててしまいミスや失敗を起こしてしまうので、冷静な判断を心がけます。[小学生]
- 中2になる心構えを築き、何事も努力し、一生懸命に取り組めるようになる [中1]
- 苦手なことに積極的に挑戦していき、最後には悔いが残らず、結果が出せるように頑張りたい。[中1]
- 「安定した生活&ブレない」を目標に進みたいです。辛いこと、苦手なこと、色々あるけど、自分が不安定なときこそ、地に足をつけて頑張りたいです。[中2]
- 評価重視じゃなくて、自分の努力、意欲を見せて、自分の心と行動を変えて、生まれ変わって、教科の授業も集中して取り組んでいきます。[中2]
- 周りをよく見て今、自分に出来ることは何だろうと常に考えて、誰かの役に立てるようにしていきたいです。細かい目標を立てて、失敗した時もそこで終わることなく、しっかりとやり直したり、振り返ったりしたいです。[中3]
- 3学期は早いので、一日一日を無駄にせず生活したいです。ブレない自分を保ち、3年生として良い手本になれるようにしようと思います。受験もあるので、合格できるよう勉強も頑張ろうと思います。[中3]

セーフティ教室 → 自分の身は自分で守る！

12月15日にセーフティ教室を行いました。最初に、「STOP！！薬物乱用防止」

というクイズを解きながら話が進んでいくDVDを見ました。最後に感想文を書きましたが、子ども達は終始、集中してセーフティ教室に臨んでいました。これからもかけがえのない大切な命を守るセーフティ教室にしっかり取り組んでいきます。

<今回のセーフティ教室の子どもの感想文を紹介します>

- 薬物は危険だし、だまされてはダメだと分かった。【小学生】
- 私は、薬物乱用はしないと前から決めていたけど、誘われ方によっては、つられてやっていたかもしれません。でも今日、一本の動画を見たことや相山先生からの話で誘いには、はっきり断ることが大切だと思いました。【小学生】
- 「やせる」や「楽になる」という甘い言葉を使って、薬物を勧(すす)めてくる人もいるから、甘い言葉には用心することが大切だと思った。【中学生】
- 外国などで薬物乱用というニュースは見たことがあって、私達には遠い所にあるのかと思っていただけですぐ手の届く所にあると知って怖いと思いました。<中略>一回でも使用したら、もう普通の生活ができなくなったりするのは、とても怖いと思ったし、私は絶対にやらないと思いました。【中学生】

小学生みんなで、社会科見学に行ってきました。

12月2日(木)、天候に恵まれる中、社会科見学に行ってきました。観光バスで3か所の見学施設を回りましたが、どの見学地でも子ども達は、整然と行動し、ルールやマナーをしっかりと守っていました。バス内でも先生方の指示をよく聞いて落ち着いた振る舞いができていました。昼食は、調理師さんが真心を込めて作ってくださった美味しいお弁当をいただきました。この行事の運営のため様々な事務手続きを行っていただいた学園の先生方に感謝しております。また、安全運転をしてくださったバスの運転手さん、各見学場所の係の方々など多くの人達の支えがあり、無事に社会科見学ができました。今回、学んだことを今後の学習に生かし、恩返しをしてくれると期待しています。

江戸東京たてももの園・・・主に江戸時代から昭和40年代頃の昔の建物が移築(いちく)されています。3グループに分かれ、散歩をするようにゆっくり見学できました。建物だけでなく、店先の商品なども本物のようで、子ども達も興味深く見ていました。特に銭湯(せんとう)が気に入ったようです。

多摩六都科学館・・・世界有数と言われるプラネタリウムを楽しみました。説明をしてくださる学芸員(がくげいいん)さんの説明に熱心に耳を傾け、大宇宙のロマンに浸(ひた)っている姿を見ることができました。

小平ふれあい下水道館・・・私たちが毎日出す生活排水がどのように浄水(じょうすい=水をきれいにする)されていくのか映像で学んだ後、日本では唯一、ここでしか入ることのできない本物の下水道管の中を見学しました。“くさいー！”と叫びながらも、珍しい体験に興奮していました。



江戸東京たてももの園



多摩六都科学館



小平ふれあい下水道館